

第2回水素エネルギー講演会「再生可能エネルギーと水素が実現する持続可能なエネルギーシステム」

日時 2015年5月20日(水) 10:00~17:30 (終了後、懇親会あり)

場所 東京大学先端科学技術研究センター(駒場IIキャンパス)環境エネルギー研究棟 ENEOS ホール

http://www.rcast.u-tokyo.ac.jp/home/access/index_ja.html

主催 日本エネルギー学会水素部会

応用物理学会エネルギーシステム研究会

共催 水素エネルギー協会, 日本エネルギー学会天然ガス部会

■開催趣旨

水素燃料電池自動車の発売が起爆剤となり、水素エネルギー関連技術の開発とインフラの整備が精力的に進められ、水素社会への人々の期待も日増しに高まっています。一方、太陽光や風力等の再生可能エネルギーにより水素を生成し、従来のエネルギーに依存しない持続可能なエネルギーシステムを構築することは、21世紀の我々に課せられた大きな課題となっています。本シンポジウムでは、先行してエネルギーシステムとして開発が進む水素の輸送・貯蔵等ハンドリング技術と、今後の展開が期待される再生可能エネルギーによる水素生成技術を総合的に俯瞰し、近未来の水素エネルギーシステムの展望を拓くことを目指します。

■プログラム(予定)

10:00-10:10 開催趣旨説明 東京大学大学院工学系研究科 杉山 正和

【座長】 東京大学大学院工学系研究科 杉山 正和

10:10-11:00 高効率太陽電池と水電解による高効率水素発生とエネルギーシステムへの展開(仮)

東京大学総括プロジェクト機構 藤井 克司

11:00-11:50 光触媒による太陽光水素生成の現状と展望(仮)

東京大学大学院工学系研究科 嶺岸 耕

昼食(11:50~13:00)

【座長】 産業技術総合研究所 高木 英行

13:00-13:50 光触媒および光電極を用いた太陽エネルギー変換システム(仮)

産業技術総合研究所 エネルギー技術研究部門 佐山 和弘

13:50-14:40 再エネ由来水素に関する FREA での取り組み(仮)

産業技術総合研究所 再生可能エネルギー研究所 前田 哲彦

休憩(14:40~15:00)

【座長】 国際石油開発帝石(株) 原田 亮

15:00-15:50 再エネ由来の水素利用BCPシステム”H2One”の展開(仮)

東芝次世代エネルギー事業開発プロジェクトチーム 中島 良

15:50-16:40 オーストラリア褐炭と再エネからの水素製造および液体水素輸送(仮)

川崎重工業技術開発本部技術企画推進センター水素プロジェクト部 西村 元彦

16:40-17:20 総合討論

17:20-17:30 閉会の挨拶 東京工業大学名誉教授 秋鹿研一

18:00- 懇親会(キャンパス内レストランを予定)

参加費:3,000円(資料代含む,見込み) 懇親会参加費:5,000円(予定)

参加申し込み: ※詳細は後日